

◆教育セミナー

1. クリティカルパス「地域連携クリティカルパスの進む道～これまでを振り返り今後の方向性を考える～」

座長：緒方浩顕(昭和大学横浜市北部病院副院長)

(1)「がん地域連携クリティカルパスの経験から」

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)

(2)「大腿骨近位部骨折地域連携クリティカルパスの経験から」

野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院 病院長)

2. 医療安全「臨床における倫理的課題への対応について」

座長：坂本すが(東京医療保健大学副学長)

相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部特任教授)

(1)「臨床における倫理的課題への対応－安全管理者としての関与(仮)」

相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部特任教授)

(2)「大学病院における倫理的課題の検討実践例(仮)」

千葉大学病院臨床倫理ワーキンググループ

(3)「看護領域からみた意思決定支援(仮)」

山内豊明(放送大学大学院文化科学研究科 生活健康科学教授)

(4)「共同意思決定(SDM)の考え方と実践(仮)」

小松康宏(群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学教授)

※教育セミナー2「医療安全」への参加は事前参加登録制です。第25回学術総会ホームページからお申し込みください。

※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行いたします。

◆シンポジウム

メインシンポジウム

「パンデミック・災害とBCP」から「求められる医療」へ

座長：有賀 徹(独立行政法人労働者安全機構理事長)

(1)「地域ヘルスケアBCPと地区防災計画における病院の役割」

伊藤弘人(東北医科薬科大学医学部医療管理学教授)

(2)「災害時の医療と日本赤十字の役割・機能並びに地域連携」

丸山嘉一(日本赤十字社災害医療統括監)

(3)「日本病院会における実践的な火災・風水害対応ガイドライン等について」

野口英一(戸田中央メディカルケアグループ 災害対策室長兼災害対策特別顧問)

(4)「医療BCPに求められる病院建築について」

小林健一(国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部 首席主任研究官)

1. 選ばれる病院の情報発信

座長：上條由美(昭和大学大学院保健医療学研究科 医療マネジメント教室教授)

(1)「デジタルマーケティング時代の医療情報発信」

井上 祥(株式会社メディカルノート代表取締役)

(2)「マーケティング発想での病院情報発信」

的場匡亮(昭和大学保健医療学研究科准教授)

(3)「未定」

岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科 教授)

2. タスクシフト・タスクシェア(仮)

座長：齋藤訓子(関東学院大学看護学部在宅看護学看護学研究科高齢者・在宅看護学教授/ 日本看護協会副会長)

(1)「当院の医師労働時間短縮計画－タスクシフトとinterprofessional work－」

丸山路之(済生会横浜市東部病院統括院長補佐)

(2)「ICUでの特定行為実践から見えてきた医師とのタスクシェアの展望(仮)」

西尾陽子(社会医療法人大雄会総合大雄会病院 ICU師長)

(3)「看護現場の生産年齢人口減少に伴う、タスク・シフト/シェアの大いなる課題(仮)」

高橋素子(医療法人社団直和会平成立石病院 副院長兼看護部長)

(4)「臨床工学技士が医療スタッフをwin-winにする可能性－新しい価値の創造－」

小林剛志(公益社団法人神奈川県臨床工学技士会 会長)

3. 新型コロナウイルス感染症に対する慢性期病院の取り組み

座長：鈴木龍太(医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院 院長)

(1)「慢性期病院での新型コロナウイルス感染症対応の変遷」

鈴木龍太(医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院 院長)

(2)「慢性期病院における新型コロナウイルス感染症との闘い(仮)」

富家隆樹(医療法人社団富家会富家病院理事長)